

2013.11.1~5

井上名誉教授が韓国釜山新港水域施設変更専門家懇談会にアドバイザーとして招聘されました

11月14日、井上名誉教授は、韓国海洋大学校（釜山）において開催された釜山新港水域施設変更専門家懇談会に津金東海大名誉教授とともにアドバイザーとして招かれました。

韓国では、海上航行安全にかかわる新規事業には安全アセスメントの実施が法律で義務付けられています。この懇談会は、釜山新港における港湾航路の設計変更に際して、水域施設設計に関する見直しの方向性の検討、そして、どのような評価ツールを用いて何をどのように評価すべきかを事前に検討し、その道筋をつけるための会議として開催されました。

会議には、港湾管理者、水先人、海事コンサルタント、学識者が招聘され、活発な意見が交わされました。今後はここで決められた方針に従ってアセスメントが実施されます。



打ち合わせ



検討会



集合写真

